

登録コード	A3592480	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	三木 敦朗
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年前期
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
						備考	
信大コンピテンシー 非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ， 2 0 2 1 Aカリ， 2 0 2 0 Aカリ， 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					森林政策学についての知識と研究能力を獲得している	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					研究成果に基づいて社会への働きかけをおこなう能力を獲得している	
	2 0 2 6 A3 編（24A）， 2 0 2 5 A3 編（23A）， 2 0 2 4 Aカリ， 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					森林政策学についての知識と研究能力を獲得している	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					研究成果に基づいて社会への働きかけをおこなう能力を獲得している	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、自分の研究計画、その研究に関連する海外の論文紹介、調査や実験から得たデータの報告、まとめについて、MS社のPowerPointを使って、各研究分野のセミナーで発表する。本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。						
(5)授業計画	1-15 他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表する。 最終回の最後の15分は授業アンケート						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦める。						
(7)成績評価の基準	プレゼンテーション資料の内容（見やすさ、理解のしやすさ）と、報告の方法、質疑応答の内容によって評価する。						
(8)事前事後学習の内容	プレゼンテーション資料は事前に作成すること。また、必要に応じて事後的に修正を求めることもある。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	発表内容と発表時における質疑応答						
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付ける。						
(12)履修上の注意							
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術- （酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術 （宮野公樹著、化学同人）						